

日本のうたごえ全国交流会 in 広島に参加

11月23～25日

□ 11月23日（金）から25日（日）に「日本のうたごえ全国交流会 in 広島」が開かれ、男声合唱団昂は23日の「合唱発表会一般の部B」で合唱発表、つづいて、24日に「交流の部」で「私の好きなこの街支援合唱団」として、その後、「PeaceWave Concert」の「全国男声合唱」に出演しました。



□ 「合唱発表会一般の部B」では、昂は本並先生指揮、森先生ピアノで、「天の火」と「おらあここがいい」を熱唱しました（参加34名）が、残念ながら選には入りませんでした。地区大会では今回金賞をとった関西合唱団と並んでトップ推薦され勇躍、広島に臨みましたので、その時と何が変わって受賞にいたらなかったのか分析、反省する必要があります。

□ 「私の好きなこの街支援合唱団」は「合唱交流の部1」に出演、松本一家4人も加えた46人の大勢のステージで、「海に生きたあなたよ」と「気仙大工・左官伝承館の歌」を指揮檀美知生先生、ピアノ森先生で、心をこめて歌い、会場の感動と共感を呼びました。

□ 「合唱発表会一般の部A」では、「コール大東」が金賞、「とよの合唱団」が銀賞を見事受賞しました。おめでとうございます。

□ 「PeaceWave Concert」の「全国男声合唱」は荒木栄没50周年企画の一つとして180名のステージで不朽の男声合唱の名曲「地底の歌」を熱唱、会場に大きな感動を巻き起こしました。指揮：守屋博之、アコーディオンアンサンブル：松永勇次、前田英、浦田伊佐雄、ソロ：渡辺一利で、昂はほぼ全員参加しました。

□ 「PeaceWave Concert」は企画、演目、演奏の高度さとも大好評、どれも評判が良かった中で特に、「広島ジュニアマリンバアンサンブル」の子どもたちは、海外での演奏交流や国内でのコンサートを年間90回も行い、数々の受賞をしているプロ顔負けの舞台。その発刺としたステージは会場に大きな感動と元気を与えました。



全国男声合唱「地底の歌」

□ バス組は23日（金）朝8時30分に大阪を出発、途中事故渋滞に会いながらもゆとりを持って広島の会場に到着、帰りの25日（日）は友団の同乗者も交えて、「原爆資料館」を見学後、倉敷観光をして無事帰阪しました。東北支援の時と同じ「和泉の国観光バス」でしたが、行き帰りの連休渋滞に加えて、朝から夜まで会場を行ったりきたりの活躍で大変でした。大助かりでしたありがとうございました。



銀賞の「よみの合唱団」。「鬼とおじいさん」の演奏



金賞の「コール大東」。「いのちの理由」と「VICTORY」

2012日本のうたごえ全国交流会in広島 全国合唱発表会入賞団体(一般の部B)	
金賞	関西合唱団
金賞	埼玉合唱団
金賞	三多摩青年合唱団
銀賞	絹の道合唱団
銀賞	奈良蟻の会合唱団
銀賞	京都ひまわり合唱団
銅賞	広島合唱団
銅賞	南部合唱団
銅賞	名古屋青年合唱団
銅賞	長野合唱団



広島の至宝「広島ジュニアマリンバアンサンブル」(小・中学生)

祭典・制作協力金
現在 155,000円です。
(目標 600,000円)

「平和大通りイルミネーション」を車窓から



25日朝の原爆ドーム



原爆資料館の展示：「天の火」



かどま九条の会 6周年記念講演会 出演

- 2012年12月8日(土) 1800集合
- 門真市民文化会館ルミエールホール
- リハーサルはしません。
- 演奏曲 私の好きな、ナーダム、淀川、林道、仲間、
天の火、おらあ、フィンランディア
- 服装 赤シャツ、九条バッジ、黒ズボン、黒靴

京阪 古川橋 徒歩5分

・大阪方面から

京阪「淀屋橋駅」又は京阪「京橋駅」より急行または準急に乗車。
「守口市駅」乗換、普通で3つ目「古川橋駅」で下車。区間急行に
乗れば、そのまま「古川橋駅」に停車します。(約30分)

・京都方面から

京阪「三条駅」より急行または準急に乗車。
「寝屋川市」駅乗換、普通で3つ目「古川橋駅」で下車。(約60分)



かどま九条の会 6周年記念講演会

世界が感じる日本の「右傾化」 = いま止めないと =



日時：2012年12月8日(土)

午後6:30~8:30 (6時開場)

場所：ルミエールホール
レセプションホール

講演：榎野理啓氏
関西労働学校講師

文化行事：男声合唱団「昂」

参加協力券 500円
(高校生以下は無料)

第二次世界大戦の敗戦を機に『戦争放棄』を世界に示した我が国の憲法九条。戦後67年、私たちは戦争をしない国として平和を守ってきました。これからは憲法を改悪して私たちの国を戦争する国にしようとする動きが今、「領土問題」を利用して急速に進んでいます。米紙「ワシントンポスト」は「日本で右傾化が強まっている」と報じています。日本の私たちだけでなく世界が「日本の右傾化」を感じ初めています。

今、止めないとゲームですまされないあの戦争の道へ逆戻りは絶対に許しません

連絡先：門真市元町2-24(羽生田事務所気付) Fax 06-6903-5382

千秋昌弘うたごえ50周年記念コンサート 日程決まる！

- 2013年 5月26日(日) 開演14時(予定)
- 東成区民センター大ホール (615席) (地下鉄 千日前線・今里筋線 今里駅)
- 千秋団長のソロ、男声合唱団「昂」の「地底の歌」、関西紫金草合唱団「紫金草物語」